

令和6年度 全国高等学校選抜レスリング北信越大会

【実施要項】

主 催 北信越レスリング協会
共 催 北信越高等学校体育連盟 (公財) 福井県スポーツ協会 福井県高等学校体育連盟
主 管 福井県高等学校体育連盟レスリング専門部
福井県レスリング協会 おおい町レスリング協会
後 援 福井県教育委員会 おおい町 おおい町教育委員会

1 期 日 令和6年11月16日(土)～17日(日)

2 会 場 おおい町総合運動公園 体育館
〒919-2104 福井県大飯郡おおい町成和 2-1-1
TEL 0770-77-2810

3 競技日程	11月15日(金)	専門委員長会議	14:00～
		監督会議	15:00～
		審判会議	16:00～
	11月16日(土)	学校対抗戦計量	7:30～8:00
		女子個人対抗戦計量	8:00～8:30
		開会式	10:00～
		試合開始(学校対抗戦)	10:30～
		女子個人対抗戦	学校対抗戦終了後
	11月17日(日)	男子個人対抗戦計量	7:30～8:00
		試合開始(個人対抗戦)	10:00～
		表彰式・閉会式	競技終了後

4 競技規定 UWW 世界レスリング連盟ルールによる(一部特別ルールを採用する)。

5 競技方法

(1) 階級

ア 学校対抗戦 51kg、55kg、60kg、65kg、71kg、80kg、125kg の7階級とする。
イ 男子個人対抗戦 51kg、55kg、60kg、65kg、71kg、80kg、92kg、125kg の8階級とする。
※ただし、51kg級の下限は45kgとし、125kg級は92kgを超えていなければならない。
ウ 女子個人対抗戦 47kg、50kg、53kg、57kg、62kg、68kg、74kg の7階級とする。
※ただし47kg級の下限は43kgとし、74kgは68kgを超えていなければならない。

(2) 試合方法

ア 学校対抗戦、個人対抗戦ともトーナメント方式の敗者復活による代表決定戦を行う。
イ 試合時間は、3分2ピリオド(ハーフタイム30秒間)とする。
ウ 組合せは審判長・ブロック長立ち会いの下、事前に抽選を開催県で行う。

(3) 学校対抗戦

出場者は申込を完了し、計量に合格した者に限る。監督は各階級の出場者をその試合開始30分前までに所定の用紙に記入の上、大会本部進行委員に提出すること。

【勝敗の決定は次の順序による】

- ア 勝数の多いチーム
- イ 勝点総数の多いチーム
- ウ フォール勝ちによる勝数の多いチーム
- エ テクニカルスペリオリティ勝ちによる勝数の多いチーム
- オ 総獲得テクニカル・ポイントの多いチーム
- カ 総失点テクニカル・ポイントの少ないチーム
- キ 最終試合の勝利チーム

(4) 個人対抗戦

出場者は申込を完了し、計量に合格した者に限る。原則として各階級の正員が出場するものとする。

(5) 変 更

- ア 学校対抗戦においては、申込を完了し、計量に合格した者であれば、同一階級内で各試合の交代は自由に行うことができる。ただし、1階級2名以内のエントリーとする。
- イ 個人対抗戦においては、正員と補員（申込後、正員に病気、事故があった時の交代選手）との交代は監督会議までに申し出ること。
- ウ 学校対抗戦、個人対抗戦ともに申込後の選手の変更、階級の変更は認めない。各選手は1階級のための申込とする。
- エ 学校対抗戦において、回戦の途中での負傷棄権は、医師の証明があれば次の回戦から出場できる。

(6) 計 量

学校対抗戦は16日7:30～8:00に行い、女子個人対抗戦は16日8:00～8:30に行う。男子個人対抗戦は17日7:30～8:00とし、所定の場所で行う。

6 引率・監督

- (1) 引率責任者は、学校対抗戦の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人対抗戦の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。
- (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
ただし、各県における規定があり、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

7 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。ただし、休学中・留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、北信越4県（女子は5県）各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該実施要項により本大会への出場資格を得た者に限る。
- (3) 令和6年度（公財）日本レスリング協会へ登録済みの者。
- (4) 年齢は平成18年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。
 - ①「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。※ベンチに入るとは「出場」とみなす。
 - ②大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (5) 学校対抗戦において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。

- (6) 複数校合同チームの大会参加は原則として認めない。ただし、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り、合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後6カ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。大会開始前のエントリー変更期限前に6ヶ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (8) 出場選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する高校の校長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、全国高等学校総合体育大会開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に従い大会参加を認める。
イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
- (10) 全国高等学校総合体育大会開催基準要項[12-(8)]並びに[大会参加資格に別途に定める規定]に準ずる。

8 参加制限

- (1) 学校対抗戦
ア 各県から2校
イ 1校の人員は、監督1名、選手14名(各階級2名)、合計15名とする。
※ 外国人留学生の参加は登録2名以内、出場1名とする。
- (2) 男子個人対抗戦
ア 各県各階級3名
イ 同一校からは2名以内
※ 外国人留学生の参加は各学校1名とする。
- (3) 女子個人対抗戦
ア 各県各階級2名
※ 外国人留学生の参加は各学校1名とする。

9 参加申込

※ 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(1) 申込方法

参加校は、所定の申込書(ウインドウズ用マイクロソフト社エクセル様式)にて2部作成(印刷)し、各県専門部で取りまとめ、下記の(2)の申込先へ送付すること。なお、各県専門部は出場選手県集約表および学校対抗戦の参加者データを入力し、下記へメール送信すること。

(送信先 shimizu_3966@yahoo.co.jp)

(2) 申込先

〒917-8507 福井県小浜市千種1丁目6-13
福井県立若狭高等学校 内 清水 幹郎 宛
TEL 0770-52-0007 FAX 0770-52-0037

(3) 申込期限 令和6年11月5日(火) 必着

10 参 加 料

(1) 参加料

- ア 学校対抗戦 1校 40,000円
- イ 個人対抗戦 1名 4,000円

(2) 納入方法

- ア 各県各参加校において、監督会議時に納入する。
- イ 納入先 監督会議時に受付にて、担当者が徴収します。

11 表 彰

(1) 学校対抗戦

- ア 3位まで賞状を授与する。
- イ 1位の学校に優勝楯を、2位の学校に準優勝楯を授与する。ただし、持ち回りとする。

(2) 個人対抗戦

- ア 1位から3位まで賞状及びメダルを授与する。

(3) 前年度学校対抗戦優勝校・準優勝校には、レプリカを授与する。

12 宿 泊

- (1) 宿泊料金 1泊2食 11,000円(税込)・14,300円(税込)
昼食弁当代 800円(お茶付き税込)

- (2) 宿泊先 小浜市周辺ホテル
昼食業者 おおい町・高浜町 業者予定

- (3) 申込方法 ア 宿泊申込書に記入し、下記業者に11月6日(水)までにファックスまたはメールで申し込む。
イ 変更等については、各学校において業者へ連絡調整してください。

- (4) 申込書類 所定の宿泊申込書1枚

(5) 申込先

〒914-0811 福井県敦賀市中央町2-11-33-102
JTB 総合提携店 (株)マップトラベル 担当 伊原/宇野
TEL 0770-24-4500 FAX 0770-24-4333 E-mail:ken.ihara@maptravel.co.jp

- (6) 申込期限 令和6年11月6日(水) 必着

13 連絡事項

- (1) 専門委員長会議、監督会議、審判会議は会場会議室で行います。
- (2) 計量は指定の場所で行います。
- (3) 試合着は、専門部審判委員会規定に定められたものを用いること。
- (4) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
なお、参加者は健康保険証を必ず持参すること。
- (5) 大会に参加する選手は必ず引率責任者によって引率されるものとし、引率責任者は選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (6) 選手は(公財)日本レスリング協会会員証を持参し、計量時に提示すること。
- (7) 審判員を各県2名以上選出して下さい。
- (8) 学校対抗戦開催日の朝のウォーミングアップは、マットの使用を学校対抗戦出場校のみとし、それぞれが出場するマットでできるように厳守すること。